

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 22 年 9 月 27 日

理事長 間宮 忠敏

訪日外客数・出国日本人数 (2010 年 8 月推計値、6 月暫定値)

Visitor Arrivals and Japanese Overseas Travelers

◇8 月：訪日外客数 / 前年同月比 18.2%増の 80 万 3 千人に……………P3

◇8 月：出国日本人数 / 前年同月比 9.4%増の 165 万 9 千人に……………P4

2010 年 8 月 推計値

頁/Page

- ◆総括表：2010 年 訪日外客数・出国日本人数 …………… 1-2
2010 Visitor Arrivals and Japanese Overseas Travelers
- ◆解説：2010 年 8 月 訪日外客数・出国日本人数 …………… 3-16

2010 年 6 月 暫定値

- ◆数表：2010 年 6 月 国・地域別/目的別 訪日外客数 (暫定値) …………… 17
Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for June 2010 (provisional)
- 2010 年 1 月～6 月 国・地域別/目的別 訪日外客数 (暫定値) …… 18
Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Jan.- June 2010 (provisional)
- 2010 年 年齢層 / 性別 出国日本人数 (暫定値) …………… 19
Japanese Overseas Travelers by Age and Gender for 2010 (provisional)
- 2005 年～2009 年 各国・地域別 日本人訪問者数 (受入国統計) …… 20
Japanese Overseas Travelers by Destination (Visitor Arrivals from Japan) 2005 – 2009

お問い合わせ先：企画部 調査研究グループ

TEL : 03-3216-1905



平成22年 訪日外客数・出国日本人数

2010 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO) 企画部

Corporate Planning Department, Japan National Tourism Organization
Tel: 03-3216-1905

平成22年9月27日

27/Sep/2010

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成21年 2009	平成22年 2010	伸率 Change %	平成21年 2009	平成22年 2010	伸率 Change %
1 Jan.	580,673 (399,352)	640,346 (437,752)	10.3 (9.6)	1,172,539	1,264,299	7.8
2 Feb.	408,628 (256,117)	664,982 (514,106)	62.7 (100.7)	1,359,580	1,289,825	-5.1
3 Mar.	568,586 (371,017)	709,684 (484,298)	24.8 (30.5)	1,419,042	1,563,113	10.2
4 Apr.	626,313 (458,192)	788,212 (601,872)	25.8 (31.4)	1,201,614	1,212,959	0.9
5 May	485,713 (334,957)	721,348 (536,880)	48.5 (60.3)	1,036,356	1,262,453	21.8
6 June	424,427 (286,981)	677,064 (511,123)	59.5 (78.1)	947,928	1,312,608	38.5
1~6 Jan.-June	3,094,340 (2,106,616)	4,201,636 (3,086,031)	35.8 (46.5)	7,137,059	7,905,257	10.8
7 July	632,722 (483,541)	*879,100	*38.9	1,276,275	*1,405,000	*10.1
8 Aug.	679,586 (504,395)	*803,300	*18.2	1,516,588	*1,659,000	*9.4
9 Sept.	535,544 (335,416)			1,590,607		
10 Oct.	655,481 (455,813)			1,364,447		
11 Nov.	565,089 (380,067)			1,279,318		
12 Dec.	626,896 (493,985)			1,281,390		
1~8 Jan.-Aug.	4,406,648 (3,094,552)	*5,884,000	*33.5	9,929,922	*10,969,000	*10.5
1~12 Jan.-Dec.	6,789,658 (4,759,833)			15,445,684		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 平成21年1~12月は確定値、平成22年1~6月は暫定値、*部分はJNTOが独自に算出した推計値である。

◆注3: 訪日外客数(確定値・暫定値)は法務省資料を基にJNTOが算出し、出国日本人数(確定値・暫定値)は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: 訪日外客(確定値)とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

◆注5: ()内は、総数のうちの観光客数である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Jan. - June 2010 are provisional, while * stands for the preliminary figures estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice), and provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

2010年8月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for Aug. 2010 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2009年 8月	2010年 8月	伸率(%)	2009年 1月～8月	2010年 1月～8月	伸率(%)
総数	Grand Total	679,586	803,300	18.2	4,406,648	5,884,000	33.5
韓国	South Korea	190,987	246,900	29.3	1,041,709	1,652,300	58.6
台湾	Taiwan	114,751	113,400	-1.2	684,859	888,800	29.8
中国	China	109,017	171,800	57.6	655,098	1,040,900	58.9
香港	Hong Kong	47,134	51,600	9.5	294,211	374,600	27.3
タイ	Thailand	8,085	9,900	22.4	110,075	136,100	23.6
シンガポール	Singapore	6,922	7,200	4.0	67,501	96,100	42.4
豪州	Australia	13,358	12,900	-3.4	131,387	145,700	10.9
米国	U.S.A.	58,044	55,500	-4.4	467,546	491,700	5.2
カナダ	Canada	13,429	12,300	-8.4	101,666	104,600	2.9
英国	United Kingdom	14,943	14,900	-0.3	119,723	122,300	2.2
フランス	France	13,917	14,400	3.5	95,712	101,600	6.2
ドイツ	Germany	8,594	9,800	14.0	71,069	77,600	9.2
マレーシア	Malaysia	4,977	5,000	0.5	48,790	67,800	39.0
インド	India	5,189	5,400	4.1	38,814	45,200	16.5
ロシア	Russia	4,042	4,400	8.9	30,679	33,400	8.9
その他	Others	66,197	67,900	2.6	447,809	505,300	12.8

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2009年の数値は確定値、2010年の数値はJNTOが独自に算出した推計値である。

◆注3：訪日外客(確定値)とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. Above figures for 2010 stands for the preliminary ones estimated by JNTO.

【訪日外客数】

8月は、前年同月比18.2%増の80万3千人
～ 10か月連続の増加 ～

2010年8月： 803,300人（前年同月比18.2%増、123,700人増）

2010年1～8月： 5,884,000人（前年同期比33.5%増、1,477,400人増）

8月の訪日外客数は、前年同月比18.2%増の80万3千人であった。8月単月で過去最高を記録した。8月の訪日外客数を年別にさかのぼると、過去2位であった2007年8月（757,473人）と比べ、本年8月は約4万6千人増加した。なお、訪日外客数は昨年11月以降、前年同月比10か月連続で増加している。

昨年8月は円高、景気低迷などの影響で、訪日外客数が8.4%減少したが、本年8月にはその反動が生じ増加幅が拡大した。

主要15市場のうち、8月は韓国、中国、香港、タイ、シンガポール、フランス、ドイツ、マレーシア、インド、ロシアが前年同月を上回った。そのうち、中国、タイ、フランス、ドイツは8月としては過去最高を記録した。

【要因】 訪日旅行の広告宣伝効果、中国における訪日個人観光査証の発給条件の緩和措置などが訪日外客増に寄与

- 8月のプラス要因は、広告宣伝の効果（韓国、台湾、中国、香港、豪州、カナダ、英国、フランス、ドイツなど）、訪日個人観光査証の発給条件の緩和措置（中国）、好景気・経済状況の好転（韓国、中国、香港、タイ、シンガポール、カナダ、フランス、ドイツなど）、航空便・航空座席数の増加・回復（韓国、香港、ドイツなど）、チャーター便の運航数増（中国）、旅行ガイドブック発行の効果（シンガポール）、北海道旅行の需要増（タイ）、大手旅行会社による訪日旅行専用サイトの開設（シンガポール）、クルーズ船需要増（中国）、連休の設定による旅行需要増（タイ）などが挙げられる。
- 一方、8月のマイナス要因は、急激な円高（英国、フランス、ドイツなど）、景気の低迷（米国など）、航空便・航空座席数の減少・不足（台湾、中国、シンガポール、米国、カナダ、英国、フランスなど）、燃油サーチャージ・航空運賃値上げの影響（シンガポール、米国など）、航空座席の割り当ての減少（シンガポール）、日本経由需要の減少（カナダ）、格安航空券の流通量の減少（カナダ）、クルーズ船の運航数減少（台湾）、訪日旅行商品の価格上昇（台湾）、旅行地間の競争激化（豪州）、「鬼月」の該当日数増（台湾、シンガポール）、総選挙の実施による旅行意欲の低下（豪州）などが挙げられる。

注：「鬼月」とは、地獄の門が開き、悪霊や亡霊が下界を徘徊して人間に災難を及ぼすとされる月。華人社会においては一般的に信じられている。毎年旧暦の7月に該当する。

【出国日本人数】

8月は、前年同月比9.4%増の165万9千人 ～ 6か月連続の増加 ～

2010年8月： 1,659,000人（前年同月比9.4%増、142,000人増）

2010年1～8月： 10,969,000人（前年同期比10.5%増、1,039,000人増）

8月の出国日本人数は、前年同月比9.4%増の165万9千人であった。本年3月以降、前年同月比6か月連続で増加している。

出国日本人数は8月として過去最高を記録した2001年（1,791,166人）を132,000人ほど下回った。

注： 8月の出国日本人数（年別で多い順、2010年は第10位）

2001年：1,791,166人、2000年：1,759,090人、2006年：1,704,010人、2007年：1,687,050人、
1999年：1,686,134人、2004年：1,676,206人、1997年：1,671,698人、2002年：1,668,593人、
1996年：1,660,720人、2010年：1,659,000人

【要因】 上海万博の開催、ユーロ等に対する円高傾向などが、海外旅行需要にプラスに作用

- 8月のプラス要因は、上海万博の開催（5月1日～10月31日）、ユーロ等に対する円高傾向などが挙げられる。
- 一方、パキスタン各地での爆弾テロ事件発生、キルギス南部の民族衝突（6月10日～6月下旬）、ロシアでの猛暑及び森林火災の多発（6月～8月）、ウガンダのカンパラでの爆弾テロ事件（7月11日）、スイスの観光列車脱線事故（7月23日）、パキスタン北西部の洪水被害（7月下旬～）、欧州中部（ドイツ、ポーランド、チェコ等）の洪水被害（8月7日～8日）などは局地的な阻害要因となった。
- なお、中国甘粛省で土石流災害（8月8日）が起こったが、被災地が一般的な観光地から外れた地域であることから、訪中旅行への影響は軽微であった。

【市場別 訪日外客数（推計値）】

◆韓国

前年からの回復に加え、訪日旅行の宣伝効果、景気の回復、航空座席供給量の増加などが影響し、訪日客が3割弱増加

8月： 246,900人（前年同月比29.3%増、55,900人増）

1～8月： 1,652,300人（前年同期比58.6%増、610,600人増）

訪日客は、8月に前年同月比29.3%増、1月～8月の累計で前年同期比58.6%増とそれぞれ大幅な伸びを示した。月別では昨年11月以降、10か月連続の前年同月比増となった。昨年8月の時点では、円高、景気低迷、新型インフルエンザ流行などの影響で、訪日客の落ち込みが23.0%減と大きかったが、訪日旅行が回復基調に入っていることから、本年8月には反動が生じ増加幅が拡大した。

参考： 8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第3位）
2007年：271,377人、2008年：248,154人、2010年：246,900人

参考： 1月～8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第3位）
2008年：1,808,550人、2007年：1,749,290人、2010年：1,652,300人

[要因]

- ビジット・ジャパン事業の一環として、本年6月から7月にかけて、テレビ、検索サイト、映画館、雑誌などを通じて、訪日旅行を宣伝するための広告を展開した。また、旅行会社の訪日旅行商品を支援するための共同広告も展開した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。

注： 旅行会社との共同広告は、格安航空会社利用商品、クルーズ商品、新規開発商品などの需要を拡大するために展開された。

- 景気の回復、低い失業率などを背景に、小売販売額が増加するなど消費意欲が活発化しており、外国旅行の需要拡大にも好影響を与えている。

注： 韓国銀行によると、2010年第2四半期のGDPは、前年同期比7.2%増となった。また、2010年上半年期では、前年同期比7.6%増となった。（2009年第1四半期：4.3%減、第2四半期：2.2%減、第3四半期：1.0%増、第4四半期：6.0%増、2010年第1四半期：8.1%増）
韓国銀行は、2010年年間のGDPを、本年4月時点の5.2%から本年7月時点の5.9%へと上方修正した。

注： 韓国統計庁によると、失業率は5か月連続で3%台が続いている。（2010年1月：5.0%、2月：4.9%、3月：4.1%、4月：3.8%、5月：3.2%、6月：3.5%、7月：3.7%、8月：3.7%）

注： 韓国統計庁によると、2010年7月の小売販売額は、前年同月比10.6%増の22兆6,889億ウォン（1兆6,330億円）となった。前年同月比15か月連続の増加を示した。

- 本年3月以降、日韓間の航空便（格安航空会社を含む韓国系航空会社の定期便、及びチャーター便）が急速に増加している。

注： 日韓間の航空便の拡大

茨城⇄ソウル（仁川） 2010年3月11日、週7便で新規就航（アジアナ航空）

青森⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週4便に増便（大韓航空）

中部⇄ソウル（金浦） 2010年3月28日、週7便で新規就航（済州航空）

中部⇄済州 2010年3月28日以降、週3便から週5便に増便（大韓航空）

関西⇄済州 2010年3月28日以降、週6便から週7便に増便（大韓航空）

福岡⇄釜山 2010年3月29日、週7便で新規就航（エア釜山）

羽田⇄釜山 2010年4月16日から10月25日まで、週1便の深夜チャーター便を運航（大韓航空）

関西⇄釜山 2010年4月26日、週7便で新規就航（エア釜山）

羽田⇄釜山 2010年5月7日から10月22日まで、週1便の深夜チャーター便を運航（アジアナ航空）
 対馬⇄釜山 2010年5月7日、週4便で新規就航（コリアエクスプレスエア）
 関西⇄務安 2010年5月8日から5月30日まで、週3便のチャーター便を運航（ジンエアー）
 福島⇄ソウル（仁川） 2010年6月4日から10月29日まで、週2便のチャーター便を運航（イースター航空）
 関西⇄済州 2010年6月21日から7月17日まで、及び8月9日から8月30日まで、週3便のチャーター便を運航し、9月以降、定期便化を予定（ジンエアー）
 旭川⇄ソウル（仁川） 2010年7月1日から8月29日まで、チャーター便計17便を運航（アジアナ航空）
 成田⇄釜山 2010年7月6日から8月1日まで、週3便の深夜チャーター便計を運航（エア釜山）
 新千歳⇄ソウル（仁川） 2010年7月19日から8月23日まで、チャーター便計41便を運航（大韓航空）
 釧路⇄ソウル（仁川） 2010年7月21日から8月22日まで、チャーター便計9便を運航（大韓航空）
 旭川⇄ソウル（仁川） 2010年7月21日から8月13日まで、チャーター便計7便を運航（イースター航空）
 関西⇄ソウル（仁川） 2010年7月24日から8月20日まで、チャーター便計10便を運航（ジンエアー）
 那覇⇄ソウル（仁川） 2010年7月29日から8月4日まで、チャーター便計3便を運航（アジアナ航空）

注： 日韓間の航路の拡大

門司⇄釜山 2010年5月17日以降、週6便で新規就航（グランドフェリー）

注： 日韓間の航空便の縮小

北九州⇄ソウル（仁川） 2010年1月11日以降、週4便から週3便に減便（済州航空）

関西⇄釜山 2010年1月12日以降、週7便を運休（日本航空）

大分⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週2便に減便（大韓航空）

長崎⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週2便に減便（大韓航空）

◆台湾

8月の「鬼月」該当日数増、訪日旅行商品の価格上昇、クルーズ船の運航数減少などにより、訪日客が減少

8月： 113,400人（前年同月比1.2%減、1,400人減）

1～8月： 888,800人（前年同期比29.8%増、203,900人増）

訪日客は、8月に前年同月比1.2%減、1月～8月の累計で前年同期比29.8%増を記録した。月別では本年1月以降、7か月ぶりの前年同月比減となった。なお、8月単月、1月～8月累計とも、台湾は中国（大陸）の大幅増に押されて、市場別で第3位となっている。

参考： 8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第5位）

2008年：119,255人、2007年：118,560人、2005年：116,030人、2009年：114,751人、2010年：113,400人

参考： 1月～8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第4位）

2008年：997,109人、2007年：935,488人、2006年：905,116人、2010年：888,800人

[要因]

- 台湾で旅行、引越し、結婚式などが控えられる「鬼月」が、本年は8月10日から9月7日までであった。昨年の「鬼月」は8月20日から9月18日までであったため、昨年と比べて8月の需要が減少した。

- 航空運賃の高騰と円高により、訪日旅行商品の価格が値上がった。

注： 台湾旅行業品質保証協会の団体旅行平均価格調査によると、2010年夏の東京5日間ツアーと北海道5日間ツアーは、2009年夏の同様のツアーと比べて、最低価格が8,000台湾ドル～12,000台湾ドル値上がった。

- 本年8月は、台湾から沖縄に入港するクルーズ船の運航数が、昨年8月に比べて減少した。

注： 本年8月は、台湾（基隆）から石垣島/那覇へ、クルーズ船「スーパースター・リブラ」が5便運航した。

- 本年3月以降、日台間の航空便の一部で増便、機材の大型化があったが、本年の航空座席供給量は昨年よりも依然少ない状態にある。訪日旅行の需要回復に

より座席占有率が上昇しているため、特に団体客用の座席確保が難しくなっている。また、中台直行便の拡大に伴い、昨年日台間でチャーター便として運航されていた航空機材の一部が、本年は中国大陸へ振り向けられており、日本へのチャーター便の機材繰りが昨年よりも難しくなっている。

注： 日台間の航空便の拡大

関西⇄台北 2010年3月28日以降、機材を大型化（中華航空）
那覇⇄台北 2010年3月28日以降、週11便から週14便に回復（中華航空）
成田⇄台北 2010年5月から7月中旬まで、不定期で機材を大型化（日本航空）
中部⇄台北 2010年5月8日以降、週9便から週10便に増便（中華航空）
福岡⇄台北 2010年6月17日から8月25日まで、週4便から週7便に増便（エバー航空）
新千歳⇄台北 2010年6月18日から8月29日まで、機材を大型化（エバー航空）
関西⇄台北⇄シンガポール 2010年7月5日、週7便で新規就航（ジェットスター航空）
広島⇄台北 2010年8月7日以降、週5便から週6便に増便（中華航空）

注： 2010年は2009年に比べて、日台間の1月～7月（累計）の定期便航空座席数が合計で約11万8千席減少した。

- 一方、ビジット・ジャパン事業の一環として、本年6月から7月にかけて、テレビ、新聞、バス車体、屋外広告などを通じて、訪日旅行を宣伝するための広告を展開した。これにより、訪日旅行需要が下支えされたと考えられる。

◆中国

訪日旅行の宣伝効果、個人観光旅行の需要増、クルーズ船需要増、好景気などにより、訪日客が過去最高を記録

8月： 171,800人（前年同月比57.6%増、62,800人増）

1～8月： 1,040,900人（前年同期比58.9%増、385,800人増）

訪日客は8月単月、1月～8月累計とも過去最高を記録した。また、本年は8月の段階で100万人を突破した。

月別では本年2月以降、7か月連続の前年同月比増となった。8月の訪日客数を年別にさかのぼると、過去2位であった2009年8月（109,017人）と比べ、本年8月は一挙に6万3千人ほど増加した。なお、8月単月、1月～8月累計とも、中国（大陸）は台湾を上回り、市場別で第2位となっている。

参考： 訪日中国人数が100万人を突破した年は、これまで、本年と2007年、2008年の3か年である。このうち、2007年と2008年は12月時点で100万人を突破したが、本年は8月の段階で100万人台に達した。（訪日中国人数は、2007年が1,000,416人、2008年が1,006,085人であった。）

[要因]

- ビジット・ジャパン事業の一環として、本年6月から7月にかけて、テレビ、新聞、雑誌、検索サイト、地下鉄構内、ビル構内などを通じて、訪日旅行を宣伝するための広告を大々的に展開した。また、本年7月15日から21日まで、上海万博の日本館で「ビジット・ジャパン・フェスティバル」を開催し、ショーやイベントを行った。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 本年7月1日以降、訪日個人観光査証の発給条件が緩和されたことにより、個人旅行ができる層が拡大した。また、これに関連して各種宣伝活動の効果が、間接的にチャーター便やクルーズ船などの団体観光の集客にも波及したと考えられる。

注： 外務省によると、訪日個人観光査証の取得容易化措置は以下のとおりである。

①「十分な経済力を有する者」から「一定の職業上の地位及び経済力を有する者」へ、査証発給条件を緩和

- ②査証申請を受け付ける公館の拡大（北京、上海、広州 → 瀋陽、大連、青島、重慶を含む全7公館）
- ③査証申請取り扱い旅行会社の拡大（48社 → 290社）

- 8月の九州地域へのクルーズ船寄港状況を見ると、本年8月のクルーズ船客数は昨年8月と比べて5千人ほど多かったとみられる。

注： 本年8月は、「コスタ・ロマンチカ号」が5回、「コスタ・クラシカ号」が4回、「レジェンド・オブ・ザ・シーズ号」が4回日本に寄港した。いずれの便も、上海または天津を発着し、九州（福岡、鹿児島、長崎のいずれか）と韓国（釜山、濟州島のいずれか）に寄港した。

- 中国政府が進める景気刺激策の効果もあり、経済は好調に推移しており、消費意欲も比較的旺盛である。

注： 中国国家統計局によると、2010年第2四半期の実質GDPは前年同期比10.3%増、2010年上半年の実質GDPは同11.1%となった。

注： 中国国家統計局によると、2010年8月の社会消費財小売総額は前年同月比18.4%増となった。

- 昨年8月に新型インフルエンザの影響で運航されなかった日本への航空チャーター便が、本年8月には複数運航された。

- 本年3月以降、日中間の航空便で拡大と縮小があった。航空便の縮小や機材の小型化があった路線では、旅行需要の拡大に伴い、一部で航空座席の確保が困難な状況が見られた。航空座席の不足に伴う航空運賃の値上がりに加え、円高の影響により、訪日ツアー価格が上昇傾向にある。また、日本人の上海万博見学の需要拡大に伴い、上海路線で座席が確保しにくい状況が起こっている。

注： 日中間の航空便の拡大

新千歳⇄上海 2010年3月28日以降、週3便から週4便に増便（中国東方航空）

成田⇄上海 2010年3月28日以降、週14便から週21便に増便（全日空）

成田⇄深圳 2010年3月28日以降、航空機材を大型化（中国南方航空）

静岡⇄上海 2010年3月28日以降、週2便から週4便に増便（中国東方航空）

中部⇄成都 2010年3月28日、週7便で新規就航（中国国際航空）

関西⇄深圳 2010年3月28日以降、航空機材を大型化（中国南方航空）

福岡⇄広州 2010年3月28日以降、週2便から週3便に増便（中国南方航空）

新千歳⇄北京 2010年7月4日以降、週2便から週4便に増便（中国国際航空）

旭川⇄上海 2010年7月9日以降、週2便で定期チャーター便（座席数150席）を運航（中国東方航空）

茨城⇄上海 2010年7月28日以降、週3便で定期チャーター便（座席数180席）を運航（春秋航空）

新千歳⇄瀋陽 2010年8月11日、週2便で運航再開（中国南方航空）

注： 日中間の航空便の縮小

成田⇄広州 2010年3月28日以降、航空機材を小型化（全日空）

中部⇄重慶 2010年3月28日以降、週7便を運休（中国国際航空）

関西⇄青島 2010年3月28日以降、週7便から週4便に減便（全日空）

関西⇄アモイ 2010年3月28日以降、週4便を運休（全日空）

関西⇄広州 2010年3月28日以降、航空機材を小型化（中国南方航空）

- 中台直行便の就航を機に訪台ツアーの選択肢が増加し、価格も低廉化している。中台双方が中国人の台湾旅行を促進していることもあり、旅行先として台湾が定着している。

注： 2009年8月31日以降、中台間の航空便がこれまでの定期チャーター便から正式に定期便化し、運航便数も週108便から270便へと倍増した。また、2010年6月以降、航空便が更に段階的に増便されている。

注： 2010年5月には、観光宣伝事務所が中台間で相互に設置された。

注： 2010年7月18日には、中国の全ての省・直轄市・自治区の住民の台湾旅行が可能になった。

◆香港

訪日旅行の宣伝効果、景気の好転、航空便の拡大などにより、訪日客が増加

8月： 51,600人（前年同月比9.5%増、4,500人増）

1～8月： 374,600人（前年同期比27.3%増、80,400人増）

訪日客は、8月に前年同月比9.5%増、1月～8月の累計で前年同期比27.3%増を記録した。月別では本年2月以降、7か月連続の前年同月比増となった。

参考： 8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）

2008年：54,047人、2010年：51,600人

参考： 1月～8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）

2008年：387,126人、2010年：374,600人

[要因]

- ビジット・ジャパン事業の一環として、本年6月から7月にかけて、新聞、雑誌、地下鉄・路面電車などを通じて、訪日旅行を宣伝するための広告を展開した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 景気が回復基調にあり、外国旅行需要にもプラスに働いている。

注： 香港政府統計処によると、2010年第2四半期の実質GDPは前年同期比6.5%増で、2009年第4四半期（同2.5%増）、2010年第1四半期（同8.0%増）に続きプラス成長を記録した。

注： 香港政府統計処によると、2010年5月～7月の失業率は4.3%（暫定値、季節調整済み）で、前年同期比1.1ポイント減、また、前期（2010年4月～6月）と比べると0.3ポイント減となった。

- 日香間、日・マカオ間の航空便が本年3月以降拡充された。特に沖縄への旅行需要増が航空便の増加を後押ししている。

注： 日香間、日・マカオ間の航空便の拡大

新千歳⇄香港 2010年3月28日以降、週2便から週4便に増便（香港エクスプレス航空）

成田⇄マカオ 2010年3月28日、週3便で新規就航（マカオ航空）

→香港から訪日旅行をする際、マカオ経由便も利用されている。

那覇⇄香港 2010年5月1日から10月30日まで、週7便で定期チャーター便を運航（香港エクスプレス航空）

那覇⇄香港 2010年8月1日から8月31日まで、週6便で定期チャーター便を運航（香港航空）

◆タイ

景気の好転、連休中の旅行需要増、北海道旅行の人気などにより、訪日客が過去最高を記録

8月： 9,900人（前年同月比22.4%増、1,800人増）

1～8月： 136,100人（前年同期比23.6%増、26,000人増）

訪日客は8月単月、1月～8月累計とも過去最高を記録した。月別では本年3月以降、6か月連続の前年同月比増となった。8月の訪日客数を年別にさかのぼると、過去2位であった2007年8月（9,589人）と比べ、本年8月は300人ほど増加した。

[要因]

- 輸出と民間投資の拡大により景気が好転している。消費の伸びと共に外国旅行需要も高まっている。

注： タイ財務省によると、2010年7月の輸出額は前年同月比20.6%増の156億米ドルとなった。

注： タイ中央銀行によると、2010年7月の民間消費指数は前年同月比5.1%増、民間投資指数は同22.1%増を記録した。

注： タイ国家経済社会開発委員会（NESDB）事務局によると、2010年第2四半期のGDPは前年同期比9.1%増を記録した。

- 本年8月には4連休があり、外国旅行の需要が高まった。

注： 8月12日（木）は王妃陛下誕生日（祝日）であったが、8月13日（金）には政府機関や銀行など多くの職場が休んだため、4連休となった。

- 夏の北海道がタイで爆発的な人気となっており、団体旅行、個人旅行とも旅行需要が大幅に増加した。
- 3月から5月にかけてバンコクで反政府デモが繰り広げられたが、この期間中、日本人の訪タイ旅行需要は縮小した。8月になっても同需要の回復が遅れている。その一方で、タイ人にとっては航空座席の確保が容易になり、送客に結びついている。

◆シンガポール

景気の好転、旅行ガイドブック発行効果などにより、訪日客が増加

8月： 7,200人（前年同月比4.0%増、300人増）

1～8月： 96,100人（前年同期比42.4%増、28,600人増）

訪日客は、8月に前年同月比4.0%増、1月～8月の累計で前年同期比42.4%増を記録した。月別では本年2月以降、7か月連続の前年同月比増となった。

参考： 8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）
2008年：7,785人、2010年：7,200人

参考： 1月～8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）
2008年：96,509人、2010年：96,100人

[要因]

- 景気の顕著な回復に伴い、外国旅行の需要が拡大している。昨年低迷していた訪日商用旅行の需要も増加傾向にある。

注： シンガポール通産省によると、2010年第2四半期のGDPは前年同期比18.8%増となった。1976年以降では過去最高の伸びを記録した。

注： シンガポール経済開発庁によると、2010年7月の製造業生産高指数（2007年=100、速報値）は前年同月比9.9%増の121.0となった。

- 「YOKOSO! JAPAN 大使」でシンガポール人のジョージ・リム氏が、本年3月にシンガポールで、個人旅行者を対象とした旅行ガイドブック「DIY JAPAN Travel Guidebook」を発行した。これにより、訪日個人旅行の需要が喚起された。
- シンガポールの大手旅行会社が8月に、訪日個人旅行者を対象とした専用サイトを初めて開設した。訪日個人旅行の需要喚起にプラスに働いている。
- 一方、華人社会で旅行、引越し、結婚式などが控えられる「鬼月」が、本年は8月10日から9月7日までであった。昨年の「鬼月」は8月20日から9月18日までであったため、昨年と比べて8月の需要が減少した。
- 本年4月以降の燃油サーチャージの値上げに加え、航空運賃自体も値上がり傾向

にあることが、マイナスに作用している。

注： 本年4月以降、燃油サーチャージが日系航空会社、米系航空会社で往復9千円、シンガポール系航空会社で往復1万5千円加算されている。航空運賃の総額の15%~20%を燃油サーチャージが占めている。

- 日本⇄シンガポール間の航空座席供給量が減少傾向にあるのに加え、日本のお盆や夏休みと重なったこと、第1回ユースオリンピックが8月にシンガポールで開催されたこと、シンガポールでカジノやテーマパークが開業したことなどが影響して、日本発シンガポール行きの航空需要が拡大している。これにより、シンガポール発券分の座席の割り当てが減少しており、予約が取りづらい状況が続いている。

注： 日本⇄シンガポール間の航空座席供給量の減少

成田⇄バンコク⇄シンガポール 2009年8月2日以降、週5便を運休（シンガポール航空）

成田⇄シンガポール 2009年10月25日以降、航空機材を小型化した。月間で約3千席の減少となる。（日本航空）

関西⇄シンガポール 2010年1月17日以降、週7便を運休。月間で約7千席の減少となる。（日本航空）

◆豪州

旅行地間の誘致競争の激化、総選挙の実施による旅行意欲の低下などにより、訪日客が減少

8月： 12,900人（前年同月比3.4%減、500人減）

1~8月： 145,700人（前年同期比10.9%増、14,300人増）

訪日客は、8月に前年同月比3.4%減、1月~8月の累計で前年同期比10.9%増を記録した。月別では本年1月以降、7か月ぶりの前年同月比減となった。8月の訪日客数を年別にさかのぼると、過去最高を記録した2008年8月（17,231人）と比べ、本年8月は4,300人ほど減少した。

参考： 8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第9位）

2008年：17,231人、2005年：16,019人、2004年：15,446人、2003年：14,944人、2007年：14,232人、
2006年：13,804人、2009年：13,358人、2002年：13,060人、2010年：12,900人

参考： 1月~8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）

2008年：163,694人、2010年：145,700人

[要因]

- 本年4月以降、日豪間の航空便の再開や一部機材の大型化が見られ、また、一部の航空会社で期間限定の割安航空運賃の設定が行われるなどの動きがあったことから、訪日旅行需要が下支えされたが、日本以外の路線でも割引競争が起こっており、特に近距離の旅行地間で誘致競争が激化している。

注： 日豪間の航空便の拡大

関西⇄ケアンズ 2008年12月に運休したが、2010年4月1日以降、週4便で再開（ジェットスター航空）

成田⇄シドニー 2010年7月5日以降、航空機材を大型化（カンタス航空）

注： 8月に適用された割安航空運賃の例

日本航空は2010年6月上旬から6月末日までの期間限定で、成田⇄シドニー便の運賃を諸税込み1,400豪ドルの割引価格で販売した。搭乗期間は6月から9月末（特定期間を除く）までである。

ジェットスター航空は2010年3月25日から3月31日までの間、成田⇄ゴールドコースト便、成田⇄ケアンズ便、関西⇄ゴールドコースト便、関西⇄ケアンズ便で、「Jetstar's 2 for 1（1人分の料金で2人旅）」と称する割引価格を、通常価格の約半額で設定した。搭乗期間は2010年4月14日から9月30日（特定期間を除く）までである。

- 8月21日に豪州総選挙が実施された。政権交代の可能性もあった今回の選挙への国民の関心が高かったのに加え、豪州では正当な理由無く投票を棄権すれば

罰金が科されるため、8月に外国旅行意欲が低下したものと見られる。

- 一方、ビジット・ジャパン・キャンペーンの一環として、昨年11月後半から本年3月末にかけて、テレビ広告や検索サイトのバナー広告などを行うとともに、本年3月以降は、旅行博などにおける宣伝や、新聞、雑誌での記事掲載などを通じて、訪日旅行の誘致活動を展開した。これにより訪日旅行需要が下支えされたと考えられる。

◆米国

航空運賃の値上がり、航空座席占有率の上昇、景気の低迷などにより、訪日客が減少

8月： 55,500人（前年同月比4.4%減、2,500人減）

1～8月： 491,700人（前年同期比5.2%増、24,200人増）

訪日客は、8月に前年同月比4.4%減、1月～8月の累計で前年同期比5.2%増を記録した。月別では本年7月以降、2か月連続の前年同月比減となった。8月の訪日客数を年別にさかのぼると、過去最高を記録した2006年8月（63,280人）と比べ、本年8月は7,800人ほど減少した。

参考： 8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第12位）

2006年：63,280人、2007年：62,875人、2005年：62,645人、2004年：59,012人、2002年：58,442人、
1999年：58,300人、2000年：58,137人、2009年：58,044人、2008年：57,121人、2001年：56,580人、
2003年：55,789人、2010年：55,500人

参考： 1月～8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第8位）

2005年：564,763人、2006年：551,045人、2007年：542,539人、2008年：531,454人、2004年：514,690人、
2002年：499,994人、2001年：496,956人、2010年：491,700人

[要因]

- 本年7月以降、円高が急進しており、日本人の訪米旅行需要が回復基調にある。昨年、日米間の航空需要が縮小し、それ以来、航空運賃は下がっていたが、日本人の訪米旅行需要の回復と、燃油サーチャージの復活により、航空運賃が高騰している。

注： 2009年8月と2010年8月の往復航空運賃（米国での発券価格、燃油サーチャージを含む）

ニューヨーク⇄成田 2009年1,000米ドル台 → 2010年1,500米ドル前後
ロサンゼルス⇄成田 2009年800米ドル台 → 2010年1,300米ドル前後

注： 日米路線の燃油サーチャージは、昨年7月から9月まで、日系航空会社、米系航空会社を問わず付加されていなかったが、その後燃油サーチャージが復活し、本年は8月時点で、運航都市を問わず、222米ドル～296米ドル付加されている。

- 日米間の航空便が本年6月に拡大したものの、日本人の訪米旅行需要が回復基調にあることなどから座席占有率が高まっており、米国人にとっては航空座席の確保が難しくなっている。

注： 日米間の航空便の拡大、航空座席数の増加

成田⇄ソルトレイクシティ 2009年10月4日以降、週4便を運休していたが、2010年5月14日以降、週5便で運航を再開（デルタ航空）

関西⇄サンフランシスコ 2009年10月25日から2010年3月27日まで、週7便から週5便に減便していたが、2010年3月28日以降、週7便に回復（ユナイテッド航空）

成田⇄ニューヨーク 2010年6月1日以降、航空機材を大型化（デルタ航空）

関西⇄シアトル 2010年6月7日、週7便で新規就航（デルタ航空）

注： 日米間の航空便の縮小、航空座席数の減少

成田⇄ニューヨーク 2010年4月19日以降、航空機材を小型化（全日空）

- 高失業率などの指標が示すとおり、景気が完全に回復しておらず、個人消費支出も伸び悩んでいる。

注： 米国労働省によると、失業率は依然高い水準に留まっている。（2010年1月：9.7%、2月：9.7%、3月：9.7%、4月：9.9%、5月：9.7%、6月：9.5%、7月：9.5%、8月：9.6%）

注： 米国商務省によると、個人消費支出には大きな伸びが見られていない。（前月比で、2010年1月：0.2%増、2月：0.5%増、3月：0.5%増、4月：0.1%減、5月：0.1%増、6月：0.0%、7月：0.4%増）

◆カナダ

航空座席の確保難、格安航空券の流通量減少、経由需要の減少などにより、訪日客が減少

8月： 12,300人（前年同月比8.4%減、1,100人減）

1～8月： 104,600人（前年同期比2.9%増、2,900人増）

訪日客は、8月に前年同月比8.4%減、1月～8月の累計で前年同期比2.9%増を記録した。月別では本年6月以降、2か月ぶりの前年同月比減となった。8月の訪日客数を年別にさかのぼると、過去最高を記録した2006年8月（13,609人）と比べ、本年8月は1,300人ほど減少した。

参考： 8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第8位）

2006年：13,609人、2007年：13,496人、2009年：13,429人、2008年：13,156人、2005年：13,087人、2004年：12,721人、2003年：12,661人、2010年：12,300人

参考： 1月～8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第3位）

2008年：115,293人、2007年：107,515人、2010年：104,600人

[要因]

- 円高の進行を背景に、カナダへの日本人旅行者が増加している。特に8月はカナダへの旅行需要が高まる時期でもあることから、カナダ発日本行きの航空座席の確保が一部で困難になったと思われる。
- 航空会社の収益性重視の方針により、カナダでは7月から8月にかけて格安航空券の流通量が減少した。訪日旅行需要にもマイナスの影響を与えた。
- 日系航空会社が昨年の冬期スケジュール（2009年10月25日）以降、成田を経由してアジア主要都市へ向かう接続便を減らしたため、アジア系（インド系、中国系など）のカナダ人の日本経由需要が全般的に減少している。
- 一方、ビジット・ジャパン・キャンペーンの一環として、昨年10月から本年3月にかけて、ケーブルテレビ、新聞、検索サイトなどを通して、官民合同で広告などを展開した。これにより、訪日旅行需要が下支えされたと考えられる。
- 本年3月に日加間で新規航空便が就航したことも、引き続き訪日旅行需要を掘り起こす材料となっている。

注： 日加間の航空便の拡大

成田⇄カルガリー 2010年3月28日、週3便で新規就航（エア・カナダ）

- 経済が回復基調にあり、実質所得が長期にわたって増加している。外国旅行の需要拡大にプラスに作用している。

注： カナダ統計局によると、2010年6月の平均週給は前年同月比4.0%増で、21か月連続の実質増収となった。

注： カナダ統計局によると、2010年第2四半期の実質GDPは、前年同期比2.0%増（年率換算）にとどまった。同5.8%増（年率換算）を記録した第1四半期よりも落ち込んだ。

◆英国

円高、航空便減便による逆境の中、訪日旅行の宣伝効果により、訪日客は昨年水準を維持

8月： 14,900人（前年同月比0.3%減、50人減）

1～8月： 122,300人（前年同期比2.2%増、2,600人増）

訪日客は、8月に前年同月比0.3%減、1月～8月の累計で前年同期比2.2%増を記録した。月別では本年4月以降、4か月ぶりの前年同月比減となった。8月の訪日客数を年別にさかのぼると、過去最高を記録した2004年8月（20,523人）と比べ、本年8月は5,600人ほど減少した。

参考： 8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第13位）

2004年：20,523人、2003年：18,932人、2005年：18,820人、2007年：18,248人、1998年：17,989人、1999年：17,643人、2002年：17,481人、2006年：17,448人、2001年：17,180人、2008年：16,274人、2000年：15,479人、2009年：14,943人、2010年：14,900人

参考： 1月～8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第11位）

2002年：152,837人、2005年：148,395人、2004年：147,343人、2007年：145,365人、2006年：141,323人、2008年：138,530人、2001年：137,084人、2003年：134,803人、2000年：128,359人、1998年：124,360人、2010年：122,300人

[要因]

- 5月に円高英ポンド安が急進し、8月までの間、円の高止まりが継続した。8月の月間平均レートは1英ポンド＝133.9円で、4月と比べて9.4円高、前年同月（2009年8月）と比べて23.2円高であった。消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。
- 日英間の航空座席供給量が昨年12月に縮小した。日によっては座席の確保が困難な状況になっている。

注： 日英間の航空座席供給量の縮小

成田⇄ロンドン 2009年12月7日以降、週14便から週7便に減便（日本航空）

- 一方、本年1月から2月にかけて、ビジット・ジャパン・キャンペーン特設サイトを通じて、訪日旅行商品などが当たる懸賞を実施した。また、2月から3月にかけて、フィンランド航空と共同で、地下鉄駅構内、新聞、雑誌を通して広告を展開した。これにより、訪日旅行需要が下支えされたと考えられる。

◆フランス

訪日旅行の宣伝効果、経済の上向き傾向などを背景に、訪日客が過去最高を記録

8月： 14,400人（前年同月比3.5%増、500人増）
1～8月： 101,600人（前年同期比6.2%増、5,900人増）

訪日客は8月単月、1月～8月累計とも過去最高を記録した。月別では本年5月以降、4か月連続の前年同月比増となった。8月の訪日客数を年別にさかのぼると、過去2位であった2009年8月（13,917人）と比べ、本年8月は500人ほど増加した。

[要因]

- ビジット・ジャパン・キャンペーンの一環として、昨年11月から本年2月に、JNTO フランス語版ウェブサイトのグルメ欄を通じて訪日旅行の懸賞付きアンケート・キャンペーンを実施した。また、これに併せて、新聞、雑誌、マスコミ等のウェブサイトを通じて広告を展開した。本キャンペーン期間中の応募者数は約1万5千人に上り、訪日旅行への関心も高まった。

注： マスコミ等のウェブサイトを通じた広告
ルモンド、フィガロ、Evene、レクスプレスなどのマスコミ、ロンリープラネットなどの旅行サイトにバナー広告を掲載した。

- 経済が緩やかながら回復傾向にある。訪日商用旅行の需要も上向き傾向にあるものと見られる。

注： フランス国立統計経済研究所によると、フランスの経済成長率は、2009年第4四半期が前期比0.6%増、2010年第1四半期が同0.2%増、2010年第2四半期が0.6%増と、緩やかな回復を示している。

- 一方、ギリシャが財政危機に陥った影響で、5月に円高ユーロ安が急進し、8月までの間、円の高止まりが継続した。8月の月間平均レートは1ユーロ＝110.3円で、4月と比べて15.3円高、前年同月（2009年8月）と比べて25.1円高を記録した。消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。
- 昨年10月に日仏航空路線で、日系航空会社による減便措置が取られた。

注： 日仏間の航空便の縮小
中部⇄パリ 2009年10月25日以降、週7便を運休（日本航空）

◆ドイツ

日独間の航空座席供給量の増加、景気の好転、訪日旅行の宣伝などにより、訪日客が1割強増加

8月： 9,800人（前年同月比14.0%増、1,200人増）
1～8月： 77,600人（前年同期比9.2%増、6,500人増）

訪日客は8月単月で過去最高を記録した。月別では本年5月以降、4か月連続の前年同月比増となった。8月の訪日客数を年別にさかのぼると、過去2位であった2008年8月（9,470人）と比べ、本年8月は300人ほど増加した。昨年8月の時点では、円高、景気低迷などの影響で、訪日客が9.3%減少したが、訪日旅行が回復基調に入っていることから、本年8月には反動が生じ増加幅が拡大した。

参考： 1月～8月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）
2008年：81,901人、2010年：77,600人

[要因]

- 本年6月、ドイツ系航空会社が日独航空路線で大型機材を導入した。また、本年7月、日系航空会社が日独航空路線で新規就航した。航空座席供給量の大幅増により、座席が確保しやすくなっている。また、航空券価格が割安になっていることから、低価格ツアーが出現している。

注： 日独間の航空便の拡大

成田⇄フランクフルト 2010年6月11日以降、週7便のうち週3便の航空機材を大型化（エアバス A380 を導入）

2010年8月2日以降、週7便全便を大型機材で運航（ルフトハンザ航空）

成田⇄ミュンヘン 2010年7月1日、週7便で新規就航（全日空）

- ユーロ安によりドイツからの輸出が大幅に伸びており、景気が好調になっている。これにより、訪日商用旅行の需要が拡大しているものと見られる。

注： ドイツ連邦統計局によると、2010年6月の輸出額は前月比28.5%増となった。4か月連続の二桁増を記録した。

注： ドイツ連邦統計局によると、2010年第2四半期の実質GDPは、前期比2.2%増を記録した。この伸率は、東西ドイツ統合以来で最大となった。

- ビジット・ジャパン・キャンペーンの一環として、昨年12月から本年2月に、JNTO ドイツ語版ウェブサイトを通じて訪日旅行の懸賞付きアンケート・キャンペーンを実施した。また、これに併せて、新聞、雑誌などを通じて広告を展開した。更に、本年1月には、ドイツの複数の都市の地下鉄駅構内で、訪日旅行を宣伝するための画面広告を展開した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 一方、ギリシャが財政危機に陥った影響で、5月に円高ユーロ安が急進し、8月までの間、円の高止まりが継続した。8月の月間平均レートは1ユーロ=110.3円で、4月と比べて15.3円高、前年同月（2009年8月）と比べて25.1円高を記録した。消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。

2010年6月 国・地域別 / 目的別 訪日外客数 (暫定値)

Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for June 2010 (provisional figures)

作成: 日本政府観光局(JNTO) / Compilation: Japan National Tourism Organization

国・地域	Country/Area	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
		2009年 6月 June	2010年 6月 June	伸率 % Change									
総数	Grand Total	424,427	677,064	59.5	286,981	511,123	78.1	91,590	116,699	27.4	45,856	49,242	7.4
アジア	Asia Total	271,225	511,592	88.6	183,342	400,436	118.4	52,791	72,608	37.5	35,092	38,548	9.8
韓国	South Korea	104,237	179,088	71.8	72,020	142,003	97.2	23,918	28,812	20.5	8,299	8,273	-0.3
台湾	Taiwan	61,144	113,900	86.3	53,660	104,005	93.8	6,151	8,174	32.9	1,333	1,721	29.1
中国	China	36,597	103,706	183.4	8,518	65,432	668.2	10,626	18,599	75.0	17,453	19,675	12.7
香港	Hong Kong	26,199	47,490	81.3	24,068	44,538	85.1	1,908	2,652	39.0	223	300	34.5
タイ	Thailand	5,952	9,967	67.5	3,398	6,365	87.3	1,616	2,581	59.7	938	1,021	8.8
シンガポール	Singapore	8,767	17,644	101.3	7,038	15,207	116.1	1,578	2,265	43.5	151	172	13.9
マレーシア	Malaysia	4,604	8,295	80.2	2,856	5,668	98.5	1,401	2,164	54.5	347	463	33.4
フィリピン	Philippines	4,822	5,394	11.9	2,420	3,049	26.0	911	1,082	18.8	1,491	1,263	-15.3
インドネシア	Indonesia	5,230	7,941	51.8	3,669	5,867	59.9	764	1,021	33.6	797	1,053	32.1
インド	India	4,455	5,813	30.5	1,731	2,110	21.9	1,662	2,455	47.7	1,062	1,248	17.5
ベトナム	Vietnam	2,225	3,485	56.6	761	1,426	87.4	414	733	77.1	1,050	1,326	26.3
イスラエル	Israel	768	723	-5.9	394	330	-16.2	344	360	4.7	30	33	10.0
その他アジア	Asia Unclassified	6,225	8,146	30.9	2,809	4,436	57.9	1,498	1,710	14.2	1,918	2,000	4.3
ヨーロッパ	Europe Total	54,211	57,982	7.0	31,060	32,550	4.8	18,263	20,743	13.6	4,888	4,689	-4.1
英国	United Kingdom	11,376	12,071	6.1	6,179	6,352	2.8	4,233	4,661	10.1	964	1,058	9.8
フランス	France	9,103	9,686	6.4	5,439	5,605	3.1	2,799	3,277	17.1	865	804	-7.1
ドイツ	Germany	7,529	8,550	13.6	3,165	3,311	4.6	3,797	4,739	24.8	567	500	-11.8
イタリア	Italy	4,197	3,955	-5.8	2,946	2,488	-15.5	1,079	1,254	16.2	172	213	23.8
ロシア	Russia	3,800	3,750	-1.3	2,176	2,466	13.3	778	836	7.5	846	448	-47.0
スペイン	Spain	2,552	2,997	17.4	2,036	2,423	19.0	365	431	18.1	151	143	-5.3
オランダ	Netherlands	2,016	2,136	6.0	958	1,007	5.1	954	1,038	8.8	104	91	-12.5
スウェーデン	Sweden	2,228	2,470	10.9	1,245	1,394	12.0	852	829	-2.7	131	247	88.5
スイス	Switzerland	1,624	1,552	-4.4	991	946	-4.5	570	557	-2.3	63	49	-22.2
フィンランド	Finland	1,682	1,582	-5.9	1,293	1,232	-4.7	312	302	-3.2	77	48	-37.7
ベルギー	Belgium	1,036	1,028	-0.8	538	432	-19.7	432	555	28.5	66	41	-37.9
オーストリア	Austria	901	954	5.9	532	545	2.4	305	330	8.2	64	79	23.4
デンマーク	Denmark	942	1,145	21.5	508	661	30.1	399	440	10.3	35	44	25.7
アイルランド	Ireland	834	857	2.8	472	505	7.0	283	287	1.4	79	65	-17.7
ノルウェー	Norway	796	835	4.9	528	557	5.5	245	258	5.3	23	20	-13.0
ポルトガル	Portugal	565	845	49.6	443	731	65.0	102	94	-7.8	20	20	0.0
その他ヨーロッパ	Europe Unclassified	3,030	3,569	17.8	1,611	1,895	17.6	758	855	12.8	661	819	23.9
アフリカ	Africa Total	1,680	1,536	-8.6	599	581	-3.0	567	470	-17.1	514	485	-5.6
北アメリカ	North America Total	79,509	84,143	5.8	58,638	60,802	3.7	16,818	19,191	14.1	4,053	4,150	2.4
米国	U.S.A.	67,762	71,781	5.9	49,239	51,091	3.8	15,223	17,251	13.3	3,300	3,439	4.2
カナダ	Canada	10,523	10,378	-1.4	8,537	8,229	-3.6	1,387	1,615	16.4	599	534	-10.9
メキシコ	Mexico	862	1,585	83.9	699	1,283	83.5	108	212	96.3	55	90	63.6
その他北アメリカ	North America Unclassified	362	399	10.2	163	199	22.1	100	113	13.0	99	87	-12.1
南アメリカ	South America Total	2,342	2,933	25.2	1,493	1,786	19.6	463	674	45.6	386	473	22.5
ブラジル	Brazil	1,182	1,615	36.6	690	934	35.4	286	410	43.4	206	271	31.6
その他南アメリカ	South America Unclassified	1,160	1,318	13.6	803	852	6.1	177	264	49.2	180	202	12.2
オセアニア	Oceania Total	15,427	18,838	22.1	11,825	14,930	26.3	2,684	3,011	12.2	918	897	-2.3
豪州	Australia	12,778	16,171	26.6	9,973	13,054	30.9	2,135	2,485	16.4	670	632	-5.7
ニュージーランド	New Zealand	2,295	2,392	4.2	1,630	1,709	4.8	506	490	-3.2	159	193	21.4
その他オセアニア	Oceania Unclassified	354	275	-22.3	222	167	-24.8	43	36	-16.3	89	72	-19.1
無国籍・その他	Stateless	33	40	21.2	24	38	58.3	4	2	-50.0	5	0	-100.0

◆注1: 「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本に永住する外国人を除き、これに、日本を経由して第三国へ向かうため日本に一時的に入国した通過客（一時上陸客）を加えた入国外国人旅行者のことである。「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

2010年1月～6月 国・地域別 / 目的別 訪日外客数 (暫定値)

Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Jan.-June 2010 (provisional figures)

作成: 日本政府観光局(JNTO) / Compilation: Japan National Tourism Organization

国・地域	Country/Area	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
		2009年 1月～6月 Jan.-June	2010年 1月～6月 Jan.-June	伸率 % Change									
総数	Grand Total	3,094,340	4,201,636	35.8	2,106,616	3,086,031	46.5	560,111	674,353	20.4	427,613	441,252	3.2
アジア	Asia Total	2,151,066	3,181,598	47.9	1,484,275	2,416,024	62.8	331,367	416,349	25.6	335,424	349,225	4.1
韓国	South Korea	680,482	1,169,286	71.8	471,956	929,672	97.0	136,039	165,542	21.7	72,487	74,072	2.2
台湾	Taiwan	454,374	622,537	37.0	400,978	559,394	39.5	37,103	45,319	22.1	16,293	17,824	9.4
中国	China	478,137	703,980	47.2	218,032	409,490	87.8	80,290	107,812	34.3	179,815	186,678	3.8
香港	Hong Kong	198,126	254,075	28.2	183,177	236,719	29.2	12,728	14,949	17.4	2,221	2,407	8.4
タイ	Thailand	92,359	111,963	21.2	72,656	88,973	22.5	11,470	14,062	22.6	8,233	8,928	8.4
シンガポール	Singapore	53,740	77,339	43.9	42,818	63,191	47.6	9,632	12,757	32.4	1,290	1,391	7.8
マレーシア	Malaysia	38,906	54,791	40.8	25,111	38,106	51.8	9,476	12,043	27.1	4,319	4,642	7.5
フィリピン	Philippines	37,898	41,459	9.4	19,990	22,907	14.6	6,238	7,101	13.8	11,670	11,451	-1.9
インドネシア	Indonesia	23,263	33,303	43.2	13,539	20,907	54.4	4,194	5,669	35.2	5,530	6,727	21.6
インド	India	28,736	34,379	19.6	10,071	11,516	14.3	9,927	14,027	41.3	8,738	8,836	1.1
ベトナム	Vietnam	16,218	20,566	26.8	4,578	6,561	43.3	3,059	3,989	30.4	8,581	10,016	16.7
イスラエル	Israel	5,879	7,151	21.6	3,393	4,567	34.6	2,213	2,293	3.6	273	291	6.6
その他アジア	Asia Unclassified	42,948	50,769	18.2	17,976	24,021	33.6	8,998	10,786	19.9	15,974	15,962	-0.1
ヨーロッパ	Europe Total	377,340	400,459	6.1	232,590	244,338	5.1	106,800	118,281	10.8	37,950	37,840	-0.3
英国	United Kingdom	88,606	91,159	2.9	55,656	55,383	-0.5	24,105	26,783	11.1	8,845	8,993	1.7
フランス	France	68,016	71,019	4.4	45,001	45,856	1.9	15,845	18,277	15.3	7,170	6,886	-4.0
ドイツ	Germany	53,822	58,023	7.8	27,126	28,374	4.6	22,152	25,144	13.5	4,544	4,505	-0.9
イタリア	Italy	24,825	27,724	11.7	15,959	18,078	13.3	7,075	7,751	9.6	1,791	1,895	5.8
ロシア	Russia	22,310	24,056	7.8	13,718	14,986	9.2	4,786	5,659	18.2	3,806	3,411	-10.4
スペイン	Spain	15,773	16,916	7.2	12,175	13,204	8.5	2,345	2,628	12.1	1,253	1,084	-13.5
オランダ	Netherlands	14,421	15,276	5.9	8,045	8,971	11.5	5,362	5,584	4.1	1,014	721	-28.9
スウェーデン	Sweden	13,276	15,041	13.3	7,213	8,598	19.2	4,988	5,096	2.2	1,075	1,347	25.3
スイス	Switzerland	10,988	11,981	9.0	7,427	8,331	12.2	2,959	3,051	3.1	602	599	-0.5
フィンランド	Finland	9,607	8,680	-9.6	7,096	6,236	-12.1	2,044	1,950	-4.6	467	494	5.8
ベルギー	Belgium	6,712	7,315	9.0	3,764	3,895	3.5	2,442	2,913	19.3	506	507	0.2
オーストリア	Austria	6,337	6,693	5.6	3,751	3,953	5.4	1,843	1,985	7.7	743	755	1.6
デンマーク	Denmark	6,426	7,137	11.1	3,688	4,206	14.0	2,366	2,557	8.1	372	374	0.5
アイルランド	Ireland	5,102	5,180	1.5	2,852	2,813	-1.4	1,550	1,728	11.5	700	639	-8.7
ノルウェー	Norway	5,305	5,064	-4.5	3,401	3,224	-5.2	1,669	1,494	-10.5	235	346	47.2
ポルトガル	Portugal	3,685	4,542	23.3	2,978	3,827	28.5	514	538	4.7	193	177	-8.3
その他ヨーロッパ	Europe Unclassified	22,129	24,653	11.4	12,740	14,403	13.1	4,755	5,143	8.2	4,634	5,107	10.2
アフリカ	Africa Total	9,470	9,982	5.4	2,984	3,111	4.3	2,961	3,145	6.2	3,525	3,726	5.7
北アメリカ	North America Total	422,127	457,613	8.4	283,168	304,300	7.5	100,396	115,238	14.8	38,563	38,075	-1.3
米国	U.S.A.	339,129	368,060	8.5	218,074	234,188	7.4	90,006	103,087	14.5	31,049	30,785	-0.9
カナダ	Canada	74,137	77,845	5.0	59,178	62,284	5.2	8,917	9,974	11.9	6,042	5,587	-7.5
メキシコ	Mexico	6,304	8,989	42.6	4,851	6,673	37.6	844	1,471	74.3	609	845	38.8
その他北アメリカ	North America Unclassified	2,557	2,719	6.3	1,065	1,155	8.5	629	706	12.2	863	858	-0.6
南アメリカ	South America Total	14,889	18,005	20.9	8,711	10,752	23.4	2,886	3,724	29.0	3,292	3,529	7.2
ブラジル	Brazil	7,373	9,646	30.8	4,140	5,614	35.6	1,611	2,248	39.5	1,622	1,784	10.0
その他南アメリカ	South America Unclassified	7,516	8,359	11.2	4,571	5,138	12.4	1,275	1,476	15.8	1,670	1,745	4.5
オセアニア	Oceania Total	119,128	133,647	12.2	94,630	107,248	13.3	15,681	17,591	12.2	8,817	8,808	-0.1
豪州	Australia	102,818	117,183	14.0	83,613	96,314	15.2	12,904	14,528	12.6	6,301	6,341	0.6
ニュージーランド	New Zealand	14,678	15,074	2.7	10,244	10,381	1.3	2,535	2,785	9.9	1,899	1,908	0.5
その他オセアニア	Oceania Unclassified	1,632	1,390	-14.8	773	553	-28.5	242	278	14.9	617	559	-9.4
無国籍・その他	Stateless	320	332	3.8	258	258	0.0	20	25	25.0	42	49	16.7

◆注1: 「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本に永住する外国人を除き、これに、日本を経由して第三国へ向かうため日本に一時的に入国した通過客(一時上陸客)を加えた入国外国人旅行者のことである。「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

2010年 年齢層 / 性別 出国日本人数

Japanese Overseas Travelers by Age and Gender for 2010

	1月	伸率	2月	伸率	3月	伸率	4月	伸率	5月	伸率	6月	伸率	7月	伸率	8月	伸率	9月	伸率	10月	伸率	11月	伸率	12月	伸率	累計	伸率	構成比
	Jan.	Chg %	Feb.	Chg %	Mar.	Chg %	Apr.	Chg %	May	Chg %	June	Chg %	July	Chg %	Aug.	Chg %	Sept.	Chg %	Oct.	Chg %	Nov.	Chg %	Dec.	Chg %	Cumulative	Chg %	Share %
総数 (Total)	1,264,299	7.8	1,289,825	-5.1	1,563,113	10.2	1,212,959	0.9	1,262,453	21.8	1,312,608	38.5													7,905,257	10.8	100.00
男性 (Male)	701,815	11.7	678,099	-4.4	822,533	11.9	686,726	7.2	707,363	29.3	750,992	37.0													4,347,528	14.2	55.00
0~4	9,760	-8.2	7,870	8.7	8,811	4.5	9,697	-5.8	8,811	8.6	8,684	24.5													53,633	3.8	0.68
5~9	11,305	-9.6	6,614	7.4	14,088	1.4	10,285	-8.8	6,140	-15.5	5,427	19.7													53,859	-3.2	0.68
10~14	9,902	-5.5	4,740	7.8	20,330	9.1	8,537	-11.7	4,030	-21.8	3,126	28.7													50,665	-0.2	0.64
15~19	10,331	-18.4	11,586	0.3	32,441	8.7	6,281	-6.7	6,156	83.1	7,347	139.0													74,142	10.3	0.94
20~24	22,315	-0.9	58,892	-9.5	67,459	-4.3	11,810	-8.5	14,243	26.9	15,581	38.6													190,300	-1.6	2.41
25~29	42,718	3.2	50,057	-8.4	54,747	1.5	41,649	-2.4	46,776	21.6	49,016	37.9													284,963	6.9	3.60
30~34	62,879	6.6	58,977	-6.6	62,420	9.5	62,755	3.3	65,976	27.8	71,510	38.4													384,517	12.1	4.86
35~39	79,841	10.5	70,281	-6.0	79,350	12.5	78,843	9.0	81,276	35.2	89,228	40.7													478,819	15.8	6.06
40~44	83,318	14.0	71,979	-3.5	86,279	14.8	81,554	12.0	82,500	37.7	89,098	36.5													494,728	17.6	6.26
45~49	81,900	18.5	71,090	0.9	89,112	19.5	81,234	18.1	82,450	44.7	87,571	39.7													493,357	22.5	6.24
50~54	71,413	15.6	63,691	-2.8	76,481	16.2	69,668	14.6	72,374	38.1	76,597	36.1													430,224	18.6	5.44
55~59	65,148	9.2	59,361	-9.8	67,618	9.0	64,679	5.0	66,127	21.7	69,988	29.0													392,921	9.8	4.97
60~64	73,669	21.3	69,312	-1.1	77,118	20.6	76,403	9.8	78,053	24.9	82,624	37.3													457,179	18.1	5.78
65~69	41,515	18.5	39,981	-6.7	44,446	17.2	44,175	1.9	47,238	16.6	49,534	28.8													266,889	12.1	3.38
70~	35,801	30.6	33,668	1.6	41,833	27.4	39,156	5.2	45,213	29.1	45,661	42.3													241,332	22.0	3.05
不詳 (Unknown)	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-													0	-	0.00
女性 (Female)	562,484	3.4	611,726	-5.9	740,580	8.3	526,233	-6.2	555,090	13.4	561,616	40.5													3,557,729	6.9	45.00
0~4	9,211	-11.6	7,611	8.8	8,413	3.5	9,413	-5.8	8,550	4.9	8,266	21.9													51,464	2.0	0.65
5~9	11,121	-7.4	6,413	3.2	13,848	3.3	9,928	-9.0	6,043	-13.3	5,440	17.9													52,793	-2.5	0.67
10~14	9,702	-7.6	4,588	5.7	20,776	10.0	8,806	-10.9	4,443	-21.6	3,443	39.8													51,758	0.0	0.65
15~19	14,068	-10.6	17,863	3.0	50,897	10.2	9,108	-11.0	7,956	49.2	9,278	120.4													109,170	10.2	1.38
20~24	53,220	1.9	135,710	-4.5	127,557	5.1	25,783	-11.7	28,657	13.9	30,694	36.7													401,621	2.3	5.08
25~29	70,814	0.2	77,461	-9.4	73,249	1.7	62,596	-7.9	69,817	11.3	72,368	36.3													426,305	3.5	5.39
30~34	65,235	-2.7	61,223	-10.7	59,187	2.3	60,246	-8.2	61,191	7.0	64,250	32.1													371,332	1.8	4.70
35~39	57,580	-0.8	48,220	-9.1	54,066	5.2	51,008	-7.4	50,044	6.8	50,869	35.0													311,787	3.2	3.94
40~44	43,409	1.5	35,092	-6.6	49,458	8.6	39,010	-5.3	37,056	10.1	36,536	35.9													240,561	5.7	3.04
45~49	36,707	5.4	32,579	-6.4	49,763	9.8	34,822	-3.2	34,511	15.5	35,071	41.0													223,453	8.7	2.83
50~54	37,514	3.1	36,656	-11.8	48,644	6.2	37,090	-6.7	39,830	11.3	40,244	41.5													239,978	5.4	3.04
55~59	42,961	3.4	41,944	-12.1	49,426	5.3	46,613	-9.2	51,097	9.9	50,721	37.4													282,762	4.4	3.58
60~64	52,286	21.2	50,024	1.9	59,174	22.9	60,544	0.8	69,084	23.1	69,764	52.8													360,876	19.4	4.57
65~69	31,850	18.0	30,257	-2.6	38,910	17.7	37,895	-6.3	45,939	20.6	45,675	44.2													230,526	14.5	2.92
70~	26,806	22.5	26,085	7.7	37,212	24.0	33,371	0.6	40,872	30.3	38,997	53.2													203,343	22.4	2.57
不詳 (Unknown)	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-													0	-	0.00

◆注：本資料を引用される際は、作成名・出典名の両方を明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to the compiler and source is mandatory.

作成：日本政府観光局(JNTO) / 出典：法務省

Compilation: Japan National Tourism Organization; Source: Ministry of Justice

2005年～2009年 各国・地域別 日本人訪問者数（日本から各国・地域への到着者数）

Japanese Overseas Travelers by Destination (Visitor Arrivals from Japan) from 2005 to 2009

	訪問先	Destination	基準	2005年	Chg.%	2006年	Chg.%	2007年	Chg.%	2008年	Chg.%	2009年	Chg.%	
ア	中国	China	N F V	3,389,976	1.7	3,745,881	10.5	3,977,479	6.2	3,446,117	-13.4	3,317,500	-3.7	
	韓国	South Korea	N F V	2,440,139	-0.1	2,338,921	-4.1	2,235,963	-4.4	2,378,102	6.4	3,053,311	28.4	
	香港	Hong Kong	R F V	1,210,848	7.5	1,311,111	8.3	1,324,336	1.0	1,324,797	0.0	1,204,490	-9.1	
	タイ	Thailand	N F T	1,196,654	-1.3	1,311,987	9.6	1,277,638	-2.6	1,153,868	-9.7	1,004,453	-12.9	
	台湾	Taiwan	R F V	1,124,334	26.7	1,161,489	3.3	1,166,380	0.4	1,086,691	-6.8	1,000,661	-7.9	
	シンガポール	Singapore	R F V	588,535	-1.7	594,406	1.0	594,514	0.0	571,040	-3.9	489,940	-14.2	
	インドネシア	Indonesia	R F T	517,879	-15.9	419,213	-19.1	508,820	21.4	456,713	-7.4	475,766	-13.0	
	マレーシア	Malaysia	R F T	340,027	12.8	354,213	4.2	367,567	3.8	433,462	17.9	395,746	-8.7	
	マカオ	Macau	R F V	169,115	38.4	220,190	30.2	299,403	36.0	366,920	22.6	379,241	3.4	
	ベトナム	Vietnam	R F V	320,605	20.0	383,896	19.7	417,291	8.7	392,999	-5.8	359,231	-8.6	
	フィリピン	Philippines	R F T	415,456	8.7	421,808	1.5	395,012	-6.4	359,306	-9.0	324,980	-9.6	
	カンボジア	Cambodia	R F V	137,849	16.7	158,353	14.9	161,973	2.3	163,806	1.1	146,286	-10.7	
	インド	India	N F T	103,082	6.4	119,292	15.7	145,538	22.0	145,352	-0.1	124,219	-14.5	
	モルジブ	Maldives	N F T	23,269	-50.4	39,528	69.9	41,121	4.0	38,193	-7.1	36,641	-4.1	
	ラオス	Laos	N F V	22,601	11.2	23,147	2.4	29,770	28.6	31,569	6.0	28,081	-11.0	
	ネパール	Nepal	N F T	18,239	-24.7	22,242	21.9	27,058	21.7	23,383	-13.6	22,445	-4.0	
	ミャンマー	Myanmar	N F V	19,584	-3.5	18,945	-3.3	15,623	-17.5	10,881	-30.4	13,809	26.9	
	モンゴル	Mongolia	N F V	13,230	0.3	16,909	27.8	17,307	2.4	15,036	-13.1	11,496	-23.5	
	スリランカ	Sri Lanka	R F T	17,148	-12.7	16,189	-5.6	14,274	-11.8	10,075	-29.4	10,926	8.4	
パキスタン	Pakistan	N F T	14,136	5.2	14,343	1.5	11,025	-23.1	8,294	-24.8	6,705	-19.2		
バングラデシュ	Bangladesh	N F T	6,269	-20.2	4,370	-30.3	5,851	33.9						
ブルネイ	Brunei	N F V	1,607	-19.7	3,319	106.5	4,154	25.2	4,489	8.1				
オセアニア	グアム	Guam	R F T	955,245	5.4	952,687	-0.3	931,079	-2.3	850,034	-8.7	825,129	-2.9	
	豪州	Australia	R F V	685,335	-3.5	651,070	-5.0	573,045	-12.0	457,232	-20.2	355,458	-22.3	
	北マリアナ諸島	Northern Mariana Islands	N F V	351,739	-8.1	269,780	-23.3	200,168	-25.8	213,299	6.6	191,111	-10.4	
	ニュージーランド	New Zealand	R F V	154,925	-6.1	136,401	-12.0	121,652	-10.8	102,482	-15.8	78,426	-23.5	
	パラオ	Palau	R F V	26,281	10.2	26,892	2.3	29,198	8.6	30,018	2.8	26,688	-11.1	
	ニューカレドニア	New Caledonia	R F T	31,486	7.7	29,833	-5.2	26,755	-10.3	20,225	-24.4	18,926	-6.4	
	タヒチ	Tahiti	R F T	21,986	-7.0	21,739	-1.1	23,240	6.9	18,769	-19.2	16,353	-12.9	
	フィジー	Fiji	R F T	27,380	12.2	24,369	-11.0	22,719	-6.8	21,639	-4.8	14,745	-31.9	
	トルコ	Turkey	N F V	116,969	81.9	125,755	7.5	168,852	34.3	149,731	-11.3	147,641	-1.4	
	エジプト	Egypt	N F V	74,446	5.5	87,939	18.1	129,590	47.4	108,225	-16.5			
中央アジア	アラブ首長国連邦	U.A.E.	N H A T	N.A.	-	N.A.	-	N.A.	-	N.A.	-			
	バーレーン	Bahrain	N F V	14,158	11.1	17,050	20.4	17,979	5.4					
	モロッコ	Morocco	N F T	17,044	8.4	18,255	7.1	16,902	-7.4	15,607	-7.7			
	ヨルダン	Jordan	N F V	9,418	6.0	10,551	12.0	12,532	18.8	13,492	7.7	12,752	-5.5	
	チュニジア	Tunisia	N F T	9,433	32.7	10,847	15.0	11,414	5.2	11,206	-1.8			
	アルメニア	Armenia	R F T	7,681	37.5	8,125	5.8	10,150	24.9	11,110	9.5			
	イスラエル	Israel	R F T	8,329	34.3	9,424	13.1	10,676	13.3	14,506	35.9	9,800	-32.4	
	オマーン	Oman	N H A T	7,350	1.0	6,796	-7.5	7,341	8.0	9,380	27.8			
	シリア	Syria	N F V	6,715	16.8	5,841	-13.0	6,958	19.1	8,325	19.6			
	サウジアラビア	Saudi Arabia	N F T	10,214	91.2	9,850	-3.6	12,438	26.3	14,590	17.3	6,539	-55.2	
北アフリカ	クウェート	Kuwait	N F V	8,449	-4.3	7,211	-14.7	6,551	-9.2	6,215	-5.1			
	カザフスタン	Kazakhstan	R F V	3,171	18.3	4,222	33.1	5,223	23.7	5,013	-4.0			
	ナイジェリア	Nigeria	N F V	12,428	5.0	13,671	10.0	23,475	71.7	26,087	11.1			
	南アフリカ共和国	South Africa	R F T	27,284	18.2	31,989	17.2	31,855	-0.4	27,621	-13.3	24,655	-10.7	
	ジンバブエ	Zimbabwe	R F V	10,481	-39.8	12,124	15.7	12,949	6.8	14,803	14.3			
	ケニア	Kenya	N F V	N.A.	-	14,655	-	12,728	-13.1	7,411	-41.8	10,150	37.0	
	マダガスカル	Madagascar	N F T	5,952	73.4	6,697	12.5	7,397	10.5	7,500	1.4			
	フランス	France	R F T	666,000	-5.4	696,000	4.5	698,000	0.3	674,000	-3.4			
	ドイツ	Germany	R A A T	730,232	2.1	759,899	4.1	661,792	-12.9	597,655	-9.7	537,984	-10.0	
	イタリア	Italy	N F T	281,278	-8.9	323,451	15.0	320,681	-0.9	283,819	-11.5			
ヨーロッパ	スイス	Switzerland	R H A T	335,199	-	347,299	3.6	324,554	-6.5	277,657	-14.4	275,505	-0.8	
	英国	U.K.	R F V	332,000	-4.3	341,932	3.0	307,633	-10.0	238,910	-22.3	235,000	-1.6	
	スペイン	Spain	R F T	181,050	20.2	255,310	41.0	346,048	35.5	237,495	-31.4	228,574	-3.8	
	オーストリア	Austria	R A A T	278,686	8.6	267,909	-3.9	229,347	-14.4	208,150	-9.2	198,751	-4.5	
	クロアチア	Croatia	R A A T	32,748	42.8	64,751	97.7	86,404	33.4	143,704	66.3			
	チェコ	Czech Republic	N A A T	153,980	25.6	145,804	-5.3	136,587	-6.3	123,275	-9.7	114,777	-6.9	
	ベルギー	Belgium	R A A T	111,985	-11.5	110,076	-1.7	109,902	-0.2	100,712	-8.4			
	オランダ	Netherlands	R H A T	156,900	-4.2	141,700	-9.7	128,800	-9.1	114,400	-11.2	99,300	-13.2	
	ハンガリー	Hungary	N A A T	112,127	26.6	102,168	-8.9	94,894	-7.1	75,261	-20.7			
	ロシア	Russia	N F V	87,642	-5.1	97,648	11.4	83,621	-14.4	86,237	3.1	74,159	-14.0	
ロシア	フィンランド	Finland	R A A T	70,434	-0.4	78,940	12.1	82,473	4.5	80,180	-2.8	65,925	-17.8	
	ポルトガル	Portugal	R A A T	99,686	-16.4	76,821	-22.9	66,446	-13.5	63,486	-4.5			
	スウェーデン	Sweden	R A A T	56,540	-4.3	56,006	-0.9	51,771	-7.6	49,745	-3.9			
	スロベニア	Slovenia	N A A T	12,152	35.2	19,880	63.6	24,506	23.3	38,795	58.3	47,128	21.5	
	ポーランド	Poland	N F V	39,457	21.4	40,926	3.7	47,532	16.1	42,000	-11.6			
	ノルウェー	Norway	N F T	41,000	17.1	37,000	-9.8	32,000	-13.5	30,000	-6.3			
	デンマーク	Denmark	R A A T	39,963	0.8	33,762	-15.5	30,780	-8.8	29,458	-4.3			
	ルーマニア	Romania	R F V	13,736	5.5	14,185	3.3	15,512	9.4	13,095	-15.6			
	アイスランド	Iceland	N A A T	13,855	31.7	12,704	-8.3	10,797	-15.0	11,205	3.8	11,991	7.0	
	スロバキア	Slovakia	N A A T	14,321	34.5	15,878	10.9	13,496	-15.0	13,743	1.8	11,351	-17.4	
ヨーロッパ	アイルランド	Ireland	R F T	19,000	-38.7	19,000	0.0	16,000	-15.8	14,000	-12.5	11,000	-21.4	
	ギリシャ	Greece	N F T	45,609	-18.3	50,525	10.8	28,779	-43.0	10,926	-62.0			
	ブルガリア	Bulgaria	R F V	11,273	16.4	11,833	5.0	12,154	2.7	9,830	-19.1	8,458	-14.0	
	リトアニア	Lithuania	R A A T	8,936	-2.5	8,833	-1.2	9,105	3.1	9,349	2.7	7,599	-18.7	
	エストニア	Estonia	R A A T	8,066	9.6	8,093	0.3	6,799	-16.0	6,862	0.9	7,253	5.7	
	ラトビア	Latvia	R A A T	5,732	1.0	5,249	-8.4	6,065	15.5	6,043	-0.4			
	ウクライナ	Ukraine	R F T	5,295	17.5	6,833	29.0	6,903	1.0	6,437	-6.8	5,439	-15.5	
	モナコ	Monaco	N H A T	7,674	-13.6	6,370	-17.0	6,444	1.2	6,017	-6.6	5,124	-14.8	
	北米	米国	U.S.A.	R F T	3,883,906	3.6	3,672,584	-5.4	3,531,489	-3.8	3,249,578	-8.0	2,918,268	-10.2
		(ハワイ州)	(Hawaii)	R F T	1,517,439	2.4	1,362,878	-10.2	1,296,421	-4.9	1,175,198	-9.4	1,117,159	-4.9
カナダ		Canada	R F V	441,783	1.1	401,127	-9.2	343,451	-14.4	287,198	-16.4	205,639	-28.4	
ブラジル		Brazil	R F T	68,066	11.9	74,638	9.7	63,381	-15.1	81,270	28.2	66,655	-18.0	
メキシコ		Mexico	N F T	65,788	-	68,981	4.9	71,857	4.2	69,797	-2.9	52,293	-25.1	
ペルー		Peru	R F T	35,522	19.1	36,827	3.7	39,864	8.2	46,059	15.5			
アルゼンチン		Argentina	N F T	16,678	6.7	19,273	15.6							
チリ		Chile	N F T	13,882	-3.2	13,230	-4.7	14,674	10.9	15,553	6.0	12,649	-18.7	
ボリビア		Bolivia	N H A T	7,226	-3.3	7,505	3.9							
パナマ		Panama	R F V	3,735	18.6	4,237	13.4	5,689	34.3	6,950	22.2			
南米	グアテマラ	Guatemala	N F V	4,834	-22.5	6,446	33.3	6,791	5.4	6,521	-4.0			
	キューバ	Cuba	R F V	6,409	11.5	5,282	-17.6	6,647	25.8	5,550	-16.5			
	エクアドル	Ecuador	N F V	4,271	-8.9	4,002	-6.3	4,760	18.9	5,533	16.2			
	コロンビア	Colombia	N F V	4,336	3.5	4,466	3.0	4,870	9.0	5,302	8.9			

作成：日本政府観光局(NTO) / 出典：UNWTO, PATA, 各国政府観光局, 各国統計局

Compilation: Japan National Tourism Organization; Source: UNWTO, PATA, National Tourism Offices and National Statistical Offices

斜体：暫定値

◆備考 / Remarks: R: 居住地別統計 / Reported by residence N: 国籍別統計 / Reported by nationality
 F: 国境到着者数 / Frontier arrivals AA: 登録観光宿泊施設到着者数 / Arrivals in registered tourist accommodations HA: ホテル到着者数 / Arrivals in hotels
 AN: 登録観光宿泊施設泊数 / Nights in registered tourist accommodations HN: ホテル泊数 / Nights spent in hotels
 V: 日帰りを含む旅行者数 / Both same-day and overnight visitors T: 宿泊を伴った旅行者数 / Overnight visitors only

◆注: ●本表では主に、日本人訪問者数が5千人を超える国・地域を対象とした。
 ●本表には国境到着者数、ホテル到着者数などの統計が混在しており、同一指標としての比較はできない。特にヨーロッパの比較においては注意を要する。
 ●米国の数値には、米国本国(全米50州とコロンビア特別区)への入国者の他、北マリアナ諸島、グアム、米領サモア、フェリスコ、米領バージン諸島などの地域への入国者が含まれる。
 ●サイパンは北マリアナ諸島に属する。
 ●北朝鮮、ウズベキスタン、アフガニスタン、カザフスタン、ルクセンブルク、マルタ、ペリズ、ハイチ、スーダン、モザンビーク、ナミビア、コートジボワール、セネガルなどは、日本人訪問者数が不明である。
 ●各国の数値は、推計値から確定値への変更、統計基準の変更、数値の非整合性などの理由により、その都度、過去にさかのぼって変更されることがある。